

設計コース（オンデマンド研修）

設備設計初心者のための下水道設計の取り組み方 （処理場・ポンプ場編）

- 建設コンサルタントの設備担当者で、下水道施設設計業務に携わる方。
設備設計未経験者～設備設計経験者（1～3年程度）まで。
特に、プラント機械設備・電気設備の専門分野を履修していないが、設備設計部門に配属されている方。
※講義内容に下水道の初歩的な知識や基本的な講義は含みません。
- 下水道施設における機械設備・電気設備の設計に必要な基本的な知識及び考え方を学び、設備設計による効果などから設備設計の魅力を紹介する。
この研修受講により配属時にハードルが高いと感じていた設備設計に対するわかり易い取り組み方を学ぶ。
- 年度末の3月を除く通年
- 申込を頂いてから5営業日以内に動画のURL、パスワードをご案内します。
動画のURLを送付した日から8日目まで視聴可能となりますので、
申込するタイミングにご注意ください。
- 例：4月1日14:00に動画URLを送付 ⇒ 4月8日23:59まで視聴可能
- 約5時間
- 27,500
（円・税込）
- 4月1日（火）
- 2月20日（金）
9. 主な講義内容

視聴時間	教科名	講義内容
約5時間	下水道の目的・潜在能力	下水道の目的・潜在能力を紹介
	下水道で使われる設備	どのような機能・設備が使われているかなどの紹介
	設備設計・理解のために必要な基礎知識	機械設備・電気設備それぞれの基本的な原理や下水道で使われている設備を事例とし、イメージしやすい資料で基礎知識を学ぶ
	運転・処理を考慮した設備設計	流入水質・汚泥性状、各システムの仕組みを理解し、それらをどのように有機的に結び付けて設計するかを学ぶ
	設計の効果	数多くの設計事例から設備設計での工夫が維持管理での使い易さ、環境への配慮、省エネ設計による節電効果などに密接にかかっているかが理解でき、その魅力を紹介する。
	設備の設計	設計を行う場合に、どのように設計取組むか、よい設計とはどのようなものか、設備の設計を行う場合の取り組み方を学び、技術力の向上を図る

10. その他

- ※申込期限は年度末の3月を除き、通年可能となります。
- ※R5年度の内容を一部改訂しています。（全体的な内容はR5年度と同様です）
- ・録画や申込者本人以外の視聴は禁止しています（参照：オンライン研修受講規約）
 - ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
 - ・オンデマンド研修は「クラストリーム」（動画配信システム）を使用して行います。
 - ・事前に日本下水道事業団のホームページに掲載している確認用動画を視聴の上、お申し込みください。